



暮らしと地域

わが郷土・青森の実相について、政治・経済、歴史、文化など様々な側面から、そして魅力的な講師により学んでみませんか。

第1回

5/8(水)

「ことばで遊ぶ
ことばに遊んでもらう」

伊奈 かつぺい

「津軽弁の日」の会 代表

第2回

5/15(水)

「方言からふるさとを考える」

梶谷 伸夫

八戸市公民館 館長

第3回

5/22(水)

「津軽の伝統芸能について」

鳴海 昭仁

和楽器奏者
jomon traditional 白神代表

第4回

6/5(水)

「地方紙の挑戦」

菊地 幹

東奥日報社
執行役員編集局長兼論説編集委員長

第5回

6/12(水)

「ここにいて書くということ」

高森 美由紀

作家

第6回

6/26(水)

地域再生×教育×農業振興×エンタメ
『この街で夢をかなえる』
～地方活性化アイドル達の挑戦～

樋川 新一

株式会社 樋川自動車 代表取締役
有限会社 リンゴミュージック 代表取締役

第7回

7/3(水)

「AOMORI GOKAN アートフェスト、
世界のアートの現在地」

木村 絵理子

キュレーター
弘前れんが倉庫美術館 館長

第8回

7/10(水)

「ねぶた師の一年
～私的ねぶた史～」

立田 龍宝

ねぶた師

時間 各回とも13時00分から14時20分

会場 青森中央学院大学 学術交流会館2階921大講義室 (青森市横内神田12)

対象 一般市民(定員100名) コーディネーター 青森中央学院大学 名誉教授 高橋 興

問い合わせ
申し込み先

TEL 017-728-0131

E-mail:koukaikouza@aomoricgu.ac.jp

主催 青森中央学院大学地域社会活動委員会

受講料
無料



◀申込フォーム

※定員に達し次第締め切ります。

※ご登録いただきました個人情報は、学校法人青森田中学園個人情報保護方針により、本学園の公開講座等の運営・告知以外には利用いたしません。講義中の写真及び動画等の撮影は、お控えくださるようお願いいたします。

青森県民カレッジ
単位認定講座



この講座は、あおもり県民カレッジの単位として認められます。

公開講義「暮らしと地域」講師プロフィール

講座① 伊奈 かつぺい (いな かつぺい)



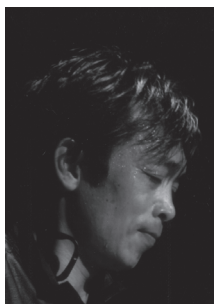
弘前市生まれ。青森市での会社員時代に方言詩集もどきを出版。以後、雑多な出版の繰り返しで二足の草鞋。定年退職を迎え、現在は素足歩行の状態。「津軽弁の日」の会代表。CD・DVD、著書多数。最新刊は『言葉のびっくり箱 伊奈かつぺい綴り方教室』(本の泉)。伊奈かつぺいデビュー50周年!2024年3月5日(火)よりアルバム37タイトルを全世界一挙配信!!講義当日、書籍販売とサイン会を開催。

講座② 梶谷 伸夫 (まさや のぶお)



1948年八戸市鮫町生まれ。八戸市公民館館長。鮫神楽保存会々長・八戸童話会々長他。令和5年度東奥賞受賞。南部弁の啓蒙や演劇活動実践中。日本初の女性新聞記者羽仁もと子が主人公の「私説:もと子」を5月後半に公演。

講座③ 鳴海 昭仁 (なるみ あきひと)



「日本郷土芸能研究保存会」、和洋構成ユニット白神(しらかみ)のリーダー。鳴海昭仁の音楽は、青森の自然をテーマにしたものが多い。時には厳しく、時には優しく包み込んでくれる四季折々の自然の表情を篠笛や津軽三味線、和太鼓などの和楽器に託し、今、青森から全国そして全世界に向けて発信している。

講座④ 菊地 幹 (きくち かん)



1963年、弘前市生まれ。弘前高校、法政大学社会学部卒。1986年、東奥日報社入社。編集局社会部長、むつ支局長、編集局次長兼整理部長、八戸支社長、執行役員編集局長を経て2023年4月から現職。

講座⑤ 高森 美由紀 (たかもり みゆき)



青森県出身・在住。2014年『ジャパン・ディグニティ』で第1回暮らしの小説大賞を受賞しデビュー。同作品が「バカ塗りの娘」として映画化。第8回東奥文化選奨受賞。主に青森県にちなんだ作品を書き続けている。講義当日、書籍販売とサイン会を開催。

講座⑥ 樋川 新一 (といかわ しんいち)



弘前市出身・法政大学・日産自動車(株)国内営業本部勤務。Uターン後、地方活性化を目的とした月謝無料の芸能スクールを設立し『りんご娘』『ライスボール』をプロデュース。2010年SBI大学院大学にてMBA取得。

講座⑦ 木村 絵理子 (きむら えりこ)



2000年より横浜美術館に勤務、2012-23年まで主任学芸員。2005-23年まで横浜トリエンナーレのキュレーションに携わり、2020年の第7回展では企画統括。「奈良美智:君や僕にちょっと似ている」展(2012-13年、青森県立美術館、熊本市現代美術館へ巡回)などを企画。

講座⑧ 立田 龍宝 (たつた りゅうほう)



1985年青森市生まれ。中学校2年生の時に、ねぶた師内山龍星氏に弟子入り。弘前大学教育学部卒業後、4年間教職につき、2013年教職を退職し、ねぶた師としてデビュー。大型ねぶたのほか、地域・子供も制作。県内外問わず国外でもねぶた制作・作家活動を行っている。